

# 月刊 天真

## 8月号

発行日 2023(令和5)年8月1日  
 発行者 浄土真宗本願寺派天真寺  
 住職 西原恵照  
 第557号

今夏も境内にたくさんの蓮が咲き誇りました。10年程前にお寺の雅楽教室の弘山先生に苗をいただいてから、副住職が育てています。1年のほとんどはただの泥水のように見える植木鉢ですが…、時期を見て、土を入れ替え、株分けをして、お水を満たすと、次々と葉を出し大きく美しい花を咲かせるのですから驚きます。

7月2日の日曜礼拝で、調声をつとめる弘山先生が蓮を育てる苦勞を詳しくお話くださいました。聞かせていただき、大変な手間がかかる作業なのだと知りました。泥水は大変重いので、かなりの重労働でもあります。

お念仏の信仰篤い土地に生まれ、熱心な浄土真宗のお家に育てられた、童謡詩人である金子みすゞさんにこんな詩があります。

### 「蓮と鶏」

泥のなかから 蓮が咲く それをするのは 蓮じゃない  
 卵のなかから 鶏が出る それをするのは 鶏じゃない  
 それに私は 気がついた それも私の せいじゃない

世の中に当たり前のことは、何一つありません。蓮も育てる苦勞があつてこそ、きれいな花を咲かせます。それは、鶏が生まれることも、また、私が今、いのちを恵まれ生かされていることもその通りです。

今年もお盆が近づいてきました。仏さまに手を合わせる時、ご先祖さまからつながるいのちの尊さ、多くの人やものに支えられている有難さに気づかされることでしょう。「当たり前」ではなく、「おかげさま」と生かされる人生にこそよこびがあることを仏さまが教えてくださいます。感謝の思いで、この季節を迎えましょう。合掌



ミセスローカム、珍しい黄色のバージニアゴールドなど、お寺で咲いた蓮です。弘山先生のお話は、こちらのQRコードで見られます。→天真寺ホームページのYouTubeコーナーからも見られますよ。



## 今月の行事予定

2023年 8月

日	月	火	水	木	金	土
● 印のある行事は オンライン生配信します → <a href="http://www.koumyou.net/tenshin">http://www.koumyou.net/tenshin</a>	1	2	3	4	5	10:00納骨堂合同参拝 13:30グランドゴルフ
6 7:00 日曜礼拝 ●	7	8	9	10	11	12
13 7:00 日曜礼拝 ● 10:30 やすらぎ堂お盆法要	14 10:00/11:30 新盆法要 13:30お盆法要 ●	15 10:00/11:30 新盆法要 13:30お盆法要 ●	16 14・15日 【講師】鎌田宗雲師(滋賀)	17	18	19 13:30グランドゴルフ
20 7:00 日曜礼拝 ●	21	22	23	24	25	26
27 7:00 日曜礼拝 ●	28	29	30 11:00~18:00 駄菓子屋カフェくるくる	31	来月の予定 9月23日(秋分の日)秋彼岸法要	

一緒にグランドゴルフしませんか。毎月第1・3土曜日13:30~。参加者募集中です！運動＆茶話会で楽しみましょう。

## 天ちゃんの一言

- 9月1日 和田堀廟所 永代経法要で副住職がお話をいたします

午後2時からの永代経法要終了後に法話です。ご都合がつく方はぜひ足をお運びください。(場所:築地本願寺 和田堀廟所 <東京都杉並区永福1-8-1>)

- エコキャップ活動 ~ご協力ありがとうございました！

先月エコキャップ11袋を回収してもらいました。世界の子供にワクチンを届ける取り組みです。皆さまのご協力に感謝申し上げます。

- 仏事のご相談、お墓のお悩みはどうぞお気軽にご相談ください

- ★「永代合葬墓 やすらぎ堂」(松戸・大町やすらぎパーク内) 管理費なし
- ★「永代合葬墓 あんのん堂」(親鸞聖人廟所・京都大谷本廟内) 管理費なし
- ★ 一時預かり「納骨堂」(天真寺2F) 年間管理費 1万2千円

- 「天真寺門信徒会」に入会し一緒に仏法を聞きませんか

毎月仏教冊子&寺報を送付しています。法話会やお盆・お彼岸など法要に自由にご参加いただけます。年会費:3千円 会費振込先:ゆうちょ銀行「天真寺門信徒会」00130-6-567186

- 天真寺ホームページでお寺の日々を綴っています

住職のブログ「住職の独り言」 [blog.goo.ne.jp/ranman\\_kn](http://blog.goo.ne.jp/ranman_kn)

副住職のブログ「天真寺通信」 [tenshin.or.jp/](http://tenshin.or.jp/)

## お寺の掲示板の言葉

どんなに孤独で  
 苦しく悲しくても  
 あなたをそのまま受けとめ  
 決して見放さない  
 阿弥陀さまのメッセージ



(親鸞聖人慶讃法要ポスターの言葉)

## 浄土真宗 天真寺

〒270-2251  
 千葉県松戸市金ヶ作106番地  
 TEL 047-389-0808  
 FAX 047-389-0809

[www.tenshin.or.jp](http://www.tenshin.or.jp)





# お盆法要



【日時】 **8月14日(月)**

**8月15日(火)**

午前 ①10時 ②11時半 **新盆法要**  
(亡くなって初めてのお盆を迎える方)

午前 ①10時 ②11時半 **新盆法要**  
(亡くなって初めてのお盆を迎える方)

午後 1時半 **お盆法要** (一般の方)

午後 1時半 **お盆法要** (一般の方)

かま だ そう うん

【講師】 **鎌田 宗雲 師** (滋賀県彦根市報恩寺住職、本願寺派布教使)

お盆にはお馴染み、いつも優しい語り口であたたかな仏さまのお話を聞かせてくださいます。中央仏教学院講師、著書多数。ぜひこの機会にお聴聞くださいませ。



【場所】 天真寺本堂

どなたさまも自由にご参加いただけますのでぜひお参りください。  
すべての法要の受付は30分前からとなります。

オンライン参加  
はこちらから



★オンラインでも参加可能です→<http://www.koumyou.net/tenshin>  
天真寺のHP([tenshin.or.jp](http://tenshin.or.jp))からも簡単に見られます「天真寺通信」からクリック!

■ 今月「盆名簿」を同封しております。盆名簿は毎年お盆にお預かりし、一年間お寺のご尊前にお供えいたします。

盆名簿には、ご縁のある方の、法名・俗名・享年・命日をご記入の上、法要にお持ちください。ご都合がつかない方は、事前にお寺までお送りください。(〒270-2251 松戸市金ケ作106)  
印字済みの方は、永代経扱いの方となっております。

以上、どうぞよろしくお願いいたします。ご不明なことがございましたら、お気軽にお寺までお尋ねください。

■ 「新盆法要」は、葬儀のご縁のあった方に事前に案内をお送りしております。参加の方には、法名の読み上げをいたします。返信ハガキは8月10日必着でお送りください。

■ コロナ対策として、マスクはなるべくご着用ください。参拝者が多い場合は本堂ではなく別室へのご案内になりますことを申し訳ございませんがご了承ください。体調が悪い方はご遠慮ください。

■ 役員の皆さまには、法要当日(14・15日ともに)午前9時にお集まりいただけますようお願いいたします。暑い中恐縮です。

## 大町やすらぎパーク内 やすらぎ堂お盆法要



日時: **8月13日(日)**

午前 10時半~11時

場所: 大町やすらぎパーク内  
やすらぎ堂前  
(松戸市串崎新田170-3)

やすらぎ堂は天真寺の永代合葬墓です。どなたさまもお参りいただけますので、どうぞ自由にご参加ください。なお、屋外なので暑さにご注意ください。



## 「京都 親鸞聖人慶讃法要に参拝して」

天真寺門信徒 小林繁夫さん

今春に勤修された親鸞聖人の慶讃法要に門信徒の小林さんがお参りされ、その感想を寄せてくださいました。ありがとうございました。五十年に一度の尊いご縁でした。



今年4月に「親鸞聖人御生誕850年 立教開宗800年 慶讃法要」ならびに「全国門徒推進員のつどい」に参加、お参りすることができました。久々の京都でした。今回、慶讃法要にお参りできたことは、大変感慨深いものがありました。それは親鸞聖人御生誕850年という節目の年に出あえたということであるとともに、ここまで生きてこられたという感慨でもありました。



慶讃法要当日の10日は天候もよく、朝から境内は賑わっていました。受付を済ませて御影堂へ入りました。1200のイス席が整然と並べられ、係の人たちが各団体ごとに順序よく案内してくれました。私は門徒推進員の一人として、中央後方にスムーズに入場できました。モニターがいくつも設置されていて、肉眼でもモニターでもよく法要の内容がわかりました。厳粛であり、かつ満堂の参拝者の熱気も感じられた印象深い法要でした。前門さまも杖をつきながら参拝されていたのを見ました。法要の内容を下手な言葉でお伝えできないのが残念です。

さて、前日の9日は全国から約400人の門徒推進員が御影堂に集いました。内容は二つの講演がメインで①山形大学教授 大喜直彦さん(浄土真宗史学者) ②相愛大学客員教授 名越康文さん(心理学者)のお話を楽しみにしていました。

大喜さんのお話では、浄土真宗で「悪人」という言葉を使うが、親鸞聖人の時代に悪人と言われたのは権力者を脅かす者、反抗する者たちがこう呼ばれていたという見解を示されました。「悪人正機」のニュアンスとはちょっと異なる気がしましたが、権力者に従わない人でも



救われるという意味もあったのかもしれない。名越さんはコロナワクチンについて一般的にワクチンは長期の臨床を経て判定されるべききもので、コロナワクチンは拙速だということをお話されました。そして私は接種しないし、人にも勧めないという見解を示されました。幸いにコロナの爆発的流行は一応収まったようにみえるので、今後は長期的にワクチンの安全性や有効性が検証されることを望みたいと思いました。

久々の京都で一泊しましたが、観光もせず、法要後は奈良で一泊して帰りました。中学の修学旅行以来64年ぶりの奈良で行こうと思っていた浄瑠璃寺へはバス路線が廃止されていて行けなかったのが残念でした。



※補注「門徒推進員」とは…所定の「連研」を修了し、本願寺で「門徒推進員中央研修」を受講した方々です。ご門徒さんの中心として、宗門内のさまざまな活動に参画されています。天真寺でも門徒推進員として活躍して下さるご門徒さんを募集しております。



写真は住職、副住職が撮影した法要の様子です。